

一 般 質 問

令和5年 第 6 回 (1 2 月) 南関町議会定例会

番	質問者	質問事項	質問の要旨	質問の相手
1	3番議員 矢野 修一	農業振興の現状と課題について 鳥獣被害対策について	南関町の農業は水稲栽培・各ハウス栽培、露地の野菜栽培、果樹栽培等などが行われている。そこで南関町の農業を今後発展させるためには、どのような対策をし、どう実行したら発展していくか尋ねる。 有害鳥獣被害が生活圏内にまで現れ始めており、特に猪が農業経営に多大の影響を及ぼしている。被害状況や対策は近年、個体数の増加の中どのようなになっているのか尋ねる。	町 長 町 長
2	8番議員 井下 忠俊	猫対策、その後と現状、今後について	1 これまで町が行ってきた対策について尋ねる。 2 さくら猫基金に登録された時期、又金額について尋ねる。 3 年間、避妊手術を受ける猫の数、そこの関わる金額について尋ねる。 4 今後の活動計画について尋ねる。	町 長
3	1番議員 福山 美佳	町の情報発信について 産後ケア事業について	1 公式LINEの導入、及びホームページのリニューアル後に改善された点、情報提供等の現状、今後のホームページの活用法の予定について尋ねる。 2 町のイベント情報や、住んでよかったプロジェクト等の情報発信は、情報を得たい人に効果的に提供できているか、町の見解を問う。 3 SNSについては、地域間の競争が激化し、戦略的に情報発信を行う必要があると考える。他自治体でも導入しているところがあるが、住民と協働で情報発信していくことに対して町の考えを聞く。 令和3年度から産後ケア事業の実施が市町村の努力義務となり、令和4年度時点で、約84%の市町村で実施されているが、今後、わが町でも実施する予定があるか尋ねる。	町 長 町 長

4	2番議員 伊藤 博長	<p>県道5号大牟田南関線について</p> <p>農業経営の下支え策について</p>	<p>県主体の工事ではあるが、下記の3点について、工事が進まない具体的な理由と今後の工事の見通しについて問う。</p> <p>1 新しい落合橋ができてずいぶん経つが、落合交差点の工事が中途半端な状態になっている。交通安全上、右折しやすい交差点にする必要がある。</p> <p>2 落合交差点から名古瀬（ヤマチク第二工場）までの区間で、歩道があつたりなかつたりしており、交通安全上整備する必要がある。</p> <p>3 新しい落合橋の完成に伴い、八角目方面への道路拡張工事がされているが、途中までで中断しておりその先の工事が進まない。</p> <p>肥料、資材、燃油等の高騰は続いており、農業者の経営を圧迫している。引き続き農家の下支え策を行う必要があるが、今年度の南関町の下支え策は、昨年度と比較し極端に減少している。今年度も近隣の自治体では、「荒尾市農水産業エネルギー価格高騰対応支援金」、「和水町農業機械等補助金」などの事業を行っている。予算が厳しいことは理解するが、今後の農業経営の下支え策について問う。</p>	町 長
5	5番議員 北原浩一郎	<p>協働のまちづくりの考えについて</p> <p>産み育て働きやすい環境づくりについて</p> <p>南の関うから館改修実施設計の進捗状況について</p>	<p>1 マルシェ開催事業補助金、住民提案型事業補助金の状況とこの事業の目指す青写真を問う。</p> <p>2 ふるさと関所まつりの今後の在り方を問う。</p> <p>3 校区ごとの町民主催の新しい「まつり」創出を提案し、その提案に対する考えを問う。</p> <p>1 病児・病後児保育事業の現況と今後の在り方を問う。</p> <p>2 女性総合窓口設置の考えを再度問う。</p> <p>11月全員協議会で提示された実施設計の平面図から、ゾーンごとの具体的な考え方、内容を問う。</p>	町 長

6	6 番議員 中村 正雄	町民と協働のまちづくりについて 職員の資質向上と職場づくりについて	<p>ワークショップや住民説明会、講演会、見学会、アンケート調査など継続的な実施、また住民提案型事業で、協働のまちづくりの意識が、町民の中にも高まりつつある。一方で町民の発した声の受け止めが、町政に反映されていないと不満の声も聞こえ、町民の意欲低下を危惧する。</p> <p>高まりつつある協働のまちづくりを推進していく上で、こうした状態の認識はあるのか、また今後の対応を問う。</p> <p>① 集まった声の分析、町政反映への審議、結果の報告。また情報公開、検討会議のオープン化 ② 住民提案型事業の拡大と継続策</p> <p>デジタル化が進む中で、時代に合わなくなった働き方、人材育成の在り方から、多様性と変化への柔軟な対応をもった組織のもとで、働く人がやりがいと生産性を共に高められる働き方改革が求められている。町としての取り組み状況を尋ねる。</p> <p>① 人材マネジメントの取り組み ② ハラスメントのない職場環境づくり</p>	町 長 教育長 町 長 教育長
7	4 番議員 西田 恵介	学校給食の運営について 消防団員の報酬について	<p>1 食材の高騰により、現在の給食費では運営が厳しいと思う。このため、今後公費による運営や無償化などの考えについて尋ねる。</p> <p>2 人材不足により、給食センター職員の確保にも影響が出ていると思うが、今後待遇改善等を考えているか尋ねる。</p> <p>消防団員の報酬が年額報酬と出動報酬になったが、一度も出動していない団員は何割いるのか。また出動している団員としていない団員の対応は平等と考えているか尋ねる。</p>	町 長 教育長 町 長
8	9 番議員 境田 敏高	町の経済活性化について 複雑化する子どもの現状について	<p>コロナ禍からの経済回復が遅れ産業や地域を問わず倒産が増えている。小規模事業者の現状と活性化対策を尋ねる。</p> <p>いじめ防止対策推進法が施行され、10 年が経過したが、昨年度のいじめ認知件数 68 万 1948 件、重大事態件数 923 件でともに過去最高を更新した。自殺や不登校につながる深刻な事例は今も全国で後を絶たない現状が見受けられる。 わが町の現状と対策を尋ねる。</p>	町 長 教育長

